

Rotary club Rotary

YACHIYO 週報

第2471回
2018年4月6日



八千代ロータリークラブ

CLUB NO.15070



ロータリー：
変化をもたらす

2017-18年度 国際ロータリーテーマ
Rotary : Making A Difference
地区活動方針 「理念と実践 ～ Think Next ～」

2017-18年度 クラブテーマ
「ロータリー 頑張らないで リラックス」

The Four-Way Test

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

今回例会行事

テーマ : 八千代ロータリークラブの会員増強について

卓話者 : 飯生 高一郎会員

担当 : 会員増強・退会防止委員会
担当委員長 : 中島仁

4月13日 2472回 例会行事

テーマ : 全員参加でロータリーの知識クイズ

卓話者 : 小村 昌三委員長

担当 : ロータリー情報委員会

◆◆◆◆◆ 2470回例会 ◆◆◆◆◆

2018/3/30

司会 渡邊 敏美

「それでこそロータリー」「どこかで春が」 斉唱
お客様

第36代木村庄之助 山崎 敏廣様

◆◆◆◆◆ 会長挨拶 ◆◆◆◆◆

会長 橋本 幹雄



本日のお客様をご紹介します。「元36代 木村庄之助」の山崎敏廣様です。後ほど卓話をして頂くことになっておりますので、よろしくお願い申し上げます。

本日、退会の挨拶をする予定でした飯田充明さんより今朝私に連絡があり、急患が出た為に挨拶は後日にさせていただきますとのこと。また、岡三証券八千代支店長の安江啓さんが4月1日付で本社に栄転されることになり退会の連絡がありました。尚、法人としての入会ですので、次期支店長の方が引き続き入会されることになっております。

会長挨拶に入ります。今、私の家には猫が一匹おります。この猫が誠に自分の気持ちに素直な行動をとるのでお話ししたいと思います。猫は本能的に観察眼が発達しているようで、自分の欲望(餌を食べたいなど)を遂げるためには、誰に擦り寄ればいいのかをはっきり認識しているのには本当に驚かされます。まず、女房に「ニャー」と声を掛けますが、間髪を入れずの「五月蠅い!!」の一声で即回れ右をして、今度は私に甘えた声で「ニャーニャー」と擦り寄ってきます。擦り寄ってきた猫に友達の少ない私は「おー、よしよし、かわいいの～」とそそくさと缶詰を開けて、猫のご機嫌を取っております。腹いっぱい食わせたのだから、今度は私の云うことを聞けとばかりに私が擦り寄ると、腹いっぱい食欲の欲望を満たした眠気眼の猫は、突然、目を三角にして「うるさい!この無礼者!」とアッと

驚くネコパンチを食らわせてくるのです。餌を食わせてパンチをくらう私って、いったいどういう立ち位置なんでしょうか。これで解るように、わが家では権力の序列が女房殿→猫→私となっているようです。猫の目から見ればですが…。

大体において、相手から擦り寄ってくる場合は、先ず自分の欲望を受け入れてくれないと判断した者には、一応声はかけるが深追いを致しません。もっと言えば、洩も引っ搔けないかもしれません。自分の思い通りになると思える者に擦り寄ってくるものようがあります。相手にとって、自分の欲望達成が究極の目的ですからそのためには、どこのボタンを押せばいいのかをちゃんと見抜いているものなのです。そして、欲望が達せられればもう見向きもしません。わが家の猫のように実に分かり易い行動なのでしょう。「わかっちゃいるけど、はまっちゃうんですよ。人間だから…」(相田みつを風に) かつて、私も借金を申し込まれた時の貸す前と後の相手の態度の豹変さに苦い経験をしたことがあります。

現在世間を賑わしている森友学園・加計学園問題の渦中の三本川のお二人の生き方に注目して見たいと思います。三本川とは官僚としてエリートの「佐」の字さんと「前」の字さんの事ですが、組織人としての身の処し方を見ていると実に考えさせられることがあります。

「前」の字さんは組織の中でルール違反と思えることに異議(ちょっとは正義感から)を唱えて辞職になり、その後プライベートの行動まで報道される人格攻撃のようなものを受けているようです。組織と云うものは組織を離れたものは裏切り者として扱われるようなのは、昔も今も変わらないようであります。私も独立したての頃に、元の会社の者から「橋本を潰せ!」と云われていると後輩から伝え聞いて「俺が何を悪いことをしたのか」と思い悩んだものでした。

一方の「佐」の字さんは、組織に忠誠を尽くす形でその地位を確保して〇〇省にその人ありと誉めそやされた1年前の国会答弁の有姿が、今やすべての責任を負わせられる立場に追い込まれ職を辞す結果となっているなんて、誰が想像したことでしょう。世の中は、まさに『一寸先は闇』ということでしょうか。片や、自分の意志に順じ、片や自分の地位に順じた結果は、世間の目にどう映ったのでしょうか。

私には、常々思っていることがあります。それは、「人

の思う心に戸は立てられない」つまり「人は自分の思う通りにはならない」と云うことです。人は誰だって自分が一番可愛いのであって、その為にはどのような行動をとるべきかを、その置かれている環境や状況によって刻々と変わるものだと自覚するしかないのかもしれないかもしれません。わが家の猫のように自分の欲望だけに素直に生きて行けるのも、私のような決して見捨てない忠実な飼主が居てこそその安心感の上に成り立っていることを感謝すべきなのです。でも人間の世界ではなかなかそうはいかないのも現実のようです。「寄らば大樹の陰」なのか「大樹の下に美草なし」なのか、でも「大樹」にもいろいろな種類があることもしっかりと認識をする必要があると思うのですが。猫と違って人間は、「人の思う心に戸は立てられない」を諦観として肝に銘じることが、事において思い煩うことから逃れられる方法かもしれません。「アイタペタペタ」気にしない気にしない、「ケセラセラ」なるようになるさ…。「世の人は われをなにとも ゆはばいへ わがなすことは われのみぞ知る」坂本龍馬

◆◆◆◆◆ 幹事報告 ◆◆◆◆◆

幹事 三井 啓久



- ・やちよ伝えさくらまつり協賛へのお礼状と、現地で使用したちょうちん、のぼりが届きました。
- ・米山奨学委員会への寄付が不足しており、財団からもお願いが来ておりますのでご協力の程、よろしくお願い致します。
- ・木更津東RCから50周年記念の案内が届きました。参加希望の方はお声掛け下さい
日時：5月19日
場所：木更津アカデミアホール
- ・地区のスリランカクラブへの入会案内が来ています。ご興味ある方はお声掛け下さい。

- ・昨年度の地区大会報告記念誌が届きましたので回覧します。
- ・他クラブ 4月例会日変更のお知らせ
八千代中央RC 3日通常例会 10日通常例会 17日春の親睦家族会 24日通常例会
習志野RC 4日は7日の観桜会に振替 11日通常例会 18日通常例会 25日は26日の職業奉仕研修旅行に振替
習志野中央RC 5日お花見移動例会（鎌倉方面） 12日通常例会 19日通常例会 26日夜間移動例会（18時30分から志福楼）
佐倉中央RC 4日通常例会 11日夜間通常例会（オリベート） 18日は22日の佐倉ジャズサーキットへ振替 25日は29日の地区研修・協議会へ振替
四街道RC 3日通常例会 10日通常例会 17日通常例会 24日夜間例会（会場未定）

◆◆◆◆◆ 委員会報告 ◆◆◆◆◆

社会奉仕委員会 委員長 永田 勝久

春の交通安全キャンペーン協力のお願いが来ています。回覧しますので出欠をご記入下さい。

日時：4月7日（土）

托鉢 ロータリー財団委員会 委員長 中島 貞好

今年度2回目のポリオ基金への托鉢をお願い致します。

又、本年度は寄付への強要はいたしません、財団への寄付が現在80数パーセントとなっております。

財団への寄付をされた事がない会員の方もご協力の程、どうぞよろしくお願い致します。

本日の托鉢は、41,600円集まりました。ご協力ありがとうございました。

◆◆◆◆◆ お祝い ◆◆◆◆◆

本人誕生日：菊川 秀明会員

夫人誕生日：市原 眞由美様（市原 正男会員）

佐久間 美代子様（佐久間 勇治会員）

出席委員会 委員長 江口 茂勇

本日の出席率：出席対象者49名 出席者41名

出席率83.67%

◆◆◆◆◆ 例会行事 ◆◆◆◆◆

ロータリー財団委員会 委員 石渡 誠太郎



本日は、大相撲の第36代木村庄之助 山崎 敏廣さんに卓話をお願いしております。

ご清聴の程、どうぞよろしくお願い致します。

テーマ：大相撲と行司の世界

卓話者：第36代木村庄之助 山崎 敏廣様

皆さんこんにちは。第36代木村庄之助の山崎敏廣でございます。

本日は、石渡さんとのご縁でお話をする事となりました。

行司の仕事などをお話し、是非とも行事の世界をご理解頂きたいと思っております。

千葉県飯山満出身の行司さんが1名おります。皆さま方からも中学を卒業される方を是非ご紹介頂ければと思います。

行司は義務教育を卒業し、19歳の誕生日まで採用できます。

行司さんの定員は45名。定年は65歳で、年功序列になっております。

見ると聞くとは大違いであり、途中で挫折してゆく人が多い中で切磋琢磨し根性を持った人間が残っていく世界です。私も何回も辞めようと思った事があります。

25歳になった時に辞めようと思い、ある人に相談しました。その時に「頂点に立つ人間。誰一人として楽しんで頂点を極める人、夢を達成する人はいないぞ。苦勞して苦勞して、我慢して我慢して、辛抱して辛抱して、一生懸命頑張った結果に頂点を極めるのだ。せつかくこの社会に世話になっているのだから頑張りなさい。」と言われて続けてきました。

行司の仕事は沢山あります。こういう声が聞こえて来ると思います。

「ただ今より、幕の内土俵入りであります。初めに東方幕の内土俵入り～」

「ただ今の決まり手は、寄り切り。寄り切って白鵬の勝ち。この取り組みにはお茶漬け海苔の永谷園、鮭茶漬けの永谷園、梅干し茶漬けの永谷園～」という声が聞こえてきます。これは全て行司さんが喋っています。これにはテストがあり、標準語に近い人でなければなりません。私は鹿児島県枕崎の出身で、鹿児島弁はイントネーションがまるっきり違います。もう少し勉強しなさいと1場所で外されました。絶対になまりがあつてはなりません。

82手ある決まり手を瞬時に判断して発表しなければなりません。次に取り組みを作る手助けをします。審判が全て取組を編成します。

よく、行司さんはなんでも屋と言われます。冠婚葬祭の司会もしますし、地方巡業に行った時の細かい金銭のやり取りなど、経理もします。地方巡業へ行く時の新幹線のチケット手配、現地に残る人、他の地方に行く人のホテル、バス、電車などの移動手段の手配も役目となっています。

一番大事なのは「番付表」を書く事です。相撲文字を使用して書けなくてはなりません。行司となった以上は他の人に頼む事はせず、必ず書けなければなりません。その中から、選ばれた人間が番付編成会議に書記役として立ち会い、機密を1番先に知って作成します。模造紙1枚ほどの大きさの中に、相撲文字で隙間なく詰めて書きます。お客様が沢山入ります様という意味があります。基本文字は山川海錦に花で、この5つを徹底的に習います。それだけしか教えてもらえませんが、それを5年間位一生懸命に勉強していきます。これを責任持って書かされるのは行司としての誇りとなります。これを決めるのは役員理事で、現在は戦後7人目の行司が書いています。私は6人目で約10年間書かせて頂きました。字のうまさも必要ですが、口の固さも必要です。これに携わっている人間は既に5月場所の順席を全て知っています。でも絶対に口外してはいけません。幕の内、十両、幕下、三段目、序二段、序の口と来ますが、三段目で言いますと、だいたい30cm×30cmで東だけで100名、西に100名の総勢200名が定員ですので、3mmで書きます。序二段は三段目よりも人数が多くなってはいけない、そして文字も小さくならなくてはなりません。ですから必然的に1.7か2mm位で書かなければなりません。序の口はもっ

と小さくしなければなりませんので1mm。それ以上小さく書く事は無理です。筆は7本使います。市販されている筆では使い物になりませんので、筆専門の間屋さんで10本ほど買って作っています。相撲文字は筆を柔らかくすると書けませんので、7本の筆をうまく使って書いていきます。だいたいこの中に1,000人近く入っています。行司、呼び出しさん、床山さん、若者頭、世話人も入っています。若者頭とは土俵の進行上、怪我をした人を車椅子に乗せたり、優勝旗を運んだりする人の事です。世話人は荷物運搬です。この人達は元力士です。呼び出しさんは懸賞の旗を持ってまわったり、土俵も作ります。床山さんは特等、1等、2等、3等、4等、5等とあり、特等が1番偉く35年経たないとなる事が出来ません。



行司さんは軍配のふさの色で見極めます。又、胸の飾り、はかまの飾りなどでも見極める事が出来ます。幕下以下は、原則としてはだしで、牛若丸の格好をしています。夏冬2着の衣装がありますが、幕下以下は夏も冬も一緒の木綿の衣装をつけますので、夏は暑く、はだしでアスファルトの上も歩かなくてはなりません。反対に冬は寒い。ここで多くの人が挫折して十両格になる前に辞めていきます。十両格は、関取衆と一緒にですので、本当の資格をもらう事が出来ます。足袋を履いて、土俵に上がる事が出来ます。

幕下以下の人の軍配は白木ですが、十両になりますと山中塗りなどで文字も入れる事が出来るようになります。足袋は、市販の物ではすぐに破けてしまうので特注でそろえます。こはぜは6枚あり、袴とくるぶしの間が見えない様になっていて、夏用冬用があります。幕の内になりますとだいたい格好は一緒です。

三役になりますと、足袋だけでなく草履を履いて土俵にあがります。草履も特注です。又、印籠を持つ事ができる様になります。この印籠には昔は、応急処置用の薬が入っていました。現在は飾りに等しいもので

すが、なかなか手に入りません。私の同僚は、京都の衣装屋さんに行って、太秦撮影所で買ってきてもらいましたが、お相撲さんが落ちてきて割れてしまいました。この様になかなか手に入れる事ができませんので後輩へと引きついでいます。そして立行司の代行をする事が出来ます。現在立行司は不在です。三役の式守勸太夫がトップなので立行司の代行が出来ます。

そして同じ立行司の式守伊之助はほとんど出で立ちが変わりません。色が紫と白になり、刀をさす事が出来ます。同じ立行司の木村庄之助になりますと総紫になります。この刀は飾りで、真剣ではありません。ある日警察の方が、刀は真剣ではありませんね？と確認しに来ました。銃刀法違反になるためです。真剣の刀は全て博物館に預けてあります。

木村家の軍配の握り方は、こぶしを上にあげます。式守家は下になります。これで見極める事が出来ません。房の色は春夏秋冬の神様をお招きして鎮座してもらっています。青が春の神様、赤が夏の神様、白が秋の神様、そして黒が冬の神様です。初日の前日の土俵祭りの日に行司さんが神主役をし15日間の無事をお祈りします。そして仕切り線と仕切り線の間には20cm四方の穴を掘ってお供え物が埋め込んであります。終わりますと神送りの儀式があり、出世と健康を祈願して神官役を務めた行司さんを神様に見立てて、わっしょいわっしょいとお送りします。

以上の様に、衣装や軍配の色で見極めながら見て頂くとまた相撲に興味を持っていただけたらと思います。最後に相撲甚句をご披露し、立行司の最後の締めで皆さんとお別れしたいと思います。

「番数も取り進みましたところ、かたや白鵬、白鵬へ、こなた稀勢の里、稀勢の里〜」「この相撲一番にて、本日の打ち止め〜」

本日はどうもありがとうございました。

◆◆◆◆◆ 会長謝辞 ◆◆◆◆◆

山崎様、本日はありがとうございました。

呼び出し以外にマイクで話しているのが行司さんであるとは思いませんでしたので、ひとつ勉強になりました。私の実家は群馬ですが、駒形茂兵衛というあまり出世しない力士がおりました。

本日は大変、勉強になりました。ありがとうございました。

◆◆◆◆ ニコニコBOX (¥6,000) ◆◆◆◆

風間 茂：山崎様卓話楽しみにしています。
 石渡誠太郎：プロ野球本日開幕です。
 山崎 克巳：先週欠席しました。
 杉 晟：山崎さん、卓話楽しみにしております。
 江口 茂勇：中村賢治君の奥様が千葉県消防協会会長表彰の永年勤続功労章を受賞しました。おめでとうございます。
 杉山 智基：山崎様、卓話宜しく申し上げます。楽しみにしています。

安宅 照男：山崎敏廣様、卓話宜しく願い致します。
 飯田 明彦：山崎様本日は宜しく申し上げます。
 稲山 雅治：山崎様卓話楽しみにしております。
 福田 良博：山崎様、卓話楽しみにしています。よろしく願い致します。
 池田 建：山崎様卓話楽しみにしています。
 石渡誠太郎：本日、卓話よろしく申し上げます。
 36代目木村庄之助さん（山崎敏廣さん）です。
 浅野 正敏：山崎様の卓話を楽しみにしております。
 三井 啓久：皆様お久しぶりです。山崎敏廣様卓話よろしく申し上げます。
 栗原 稔：山崎様卓話よろしく願い致します。
 齊藤 昌宏：山崎様の卓話を楽しみにしております。

◆◆◆◆ 友愛BOX (¥30,000) ◆◆◆◆

菊川 秀明：4月2日で44才になります。44なので獅子奮迅で一年間頑張ります。
 佐久間勇治：妻の誕生日に綺麗なお花ありがとうございます。
 市原 正男：妻の誕生日のお花ありがとうございます。いつものことですが、所で「あなたからは何も無いの」と言われてしまいます。
 宮野 宗雄：3月27日ゴルフコンペで準優勝しました。
 中島 貞好：ロータリー財団担当です。よろしく申し上げます。
 鈴木 利雄：山崎様卓話楽しみです。
 大中 宏道：山崎様卓話楽しみにしております。
 松戸 英雄：石渡さん、木村庄之助さん紹介して下さいまして、ありがとうございます。
 朝戸 健夫：桜満開、感謝！

◆4月のロータリーレートは、1ドル104円です。



近隣クラブ例会日 例会場

| | |
|--------------|------------------|
| 火曜日 四街道R.C | (四街道ゴルフクラブ) |
| 火曜日 八千代中央R.C | (ウィシュトンホテル・ユーカリ) |
| 水曜日 習志野R.C | (習志野商工会議所会館) |
| 水曜日 佐倉中央R.C | (ウィシュトンホテル・ユーカリ) |
| 木曜日 佐倉R.C | (フランス料理・シェ・ムラ) |
| 木曜日 習志野中央R.C | (習志野商工会議所会館) |

例会出席率 ※欠席の時は必ず前日までに出席委員長に連絡して下さい。

| | 会員総数 | 出席対象者 | 出席 | % |
|------|------|-------|----|------|
| 3/30 | 52 | 49 | 41 | 83.6 |

■出席委員長 江口 茂勇
 携帯:090-3133-0839 TEL:047-487-1085
 FAX:047-485-5567

■例会日 金曜日 12:30 ~ 13:30

■例会場 パッソノヴィータ(〒276-0049 八千代市緑が丘1-1-1 公園都市プラザ1F FAX:047-450-0050)

君が代

君が代は
千代に八千代に
さざれ石の
巖となりて
苔の生すまで

■クラブ会報委員会
 委員長:大中 宏道 副委員長:安宅 照男

TEL:047-459-5806